

令和4年度
事業概況報告書

〔 自 令和4年 1月 1日 〕
〔 至 令和4年12月31日 〕

公益財団法人 全国競馬・畜産振興会

I 法人の概況

1. 設立年月日

平成 3 年 1 0 月 2 2 日 財団法人設立
平成 2 5 年 8 月 1 日 公益財団法人設立

2. 定款に定める目的

振興会は、国及び地方公共団体等の畜産振興施策と相まって、民間における自主的な畜産振興に資するための事業並びに営農環境の確保を図るための事業、農林畜水産業に関する研究開発に係る事業及び競馬の健全な発展を図るための事業であって畜産の振興に資すると認められるものについての助成及び調査研究等を行うことにより我が国の畜産業の発展に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

(1) 次に掲げる事業に対する助成

- イ 畜産の経営又は技術の指導の事業
- ロ 肉用牛の生産の合理化のための事業
- ハ 生乳の生産の合理化のための事業
- ニ 家畜衛生の向上のための事業
- ホ 畜産の技術の研究開発に係る事業
- ヘ 畜産に係る公害の防止及び自然環境の保全のための事業
- ト 農村地域における良好な生活環境を確保するための施設の整備その他の営農環境の確保を図るための事業又は農林畜水産業に関する研究開発に係る事業であって畜産の振興に資すると認められるもの
- チ 競馬の健全な発展を図るための事業であって畜産の振興に資すると認められるもの

(2) 民間における畜産振興のための取組みに関する情報の提供

(3) 畜産振興施策に関する調査研究

(4) その他振興会の目的を達成するために必要な事業

4. 所管官庁に関する事項

内閣府 大臣官房 公益法人行政担当室

5. 主たる事務所の所在地

東京都港区新橋四丁目 5 番 4 号

6. 役員に関する事項

(令和4年12月31日現在)

役 職	氏 名	勤 務	就任年月日	退任年月日 (本年度退任者及び 退任年月日)
会 長	小西 敏之	常 勤	令和2年3月19日	
常務理事	江口 洋一郎	常 勤	平成27年3月11日	
理 事	大野 良三	非常勤	平成29年3月15日	
理 事	小島 薫	非常勤	令和3年3月16日	
理 事	星野 年彦	非常勤	平成31年3月13日	
監 事	杉浦 一成	非常勤	令和3年3月16日	
監 事	山田 隆雄	非常勤	平成31年3月13日	

7. 評議員に関する事項

(令和4年12月31日現在)

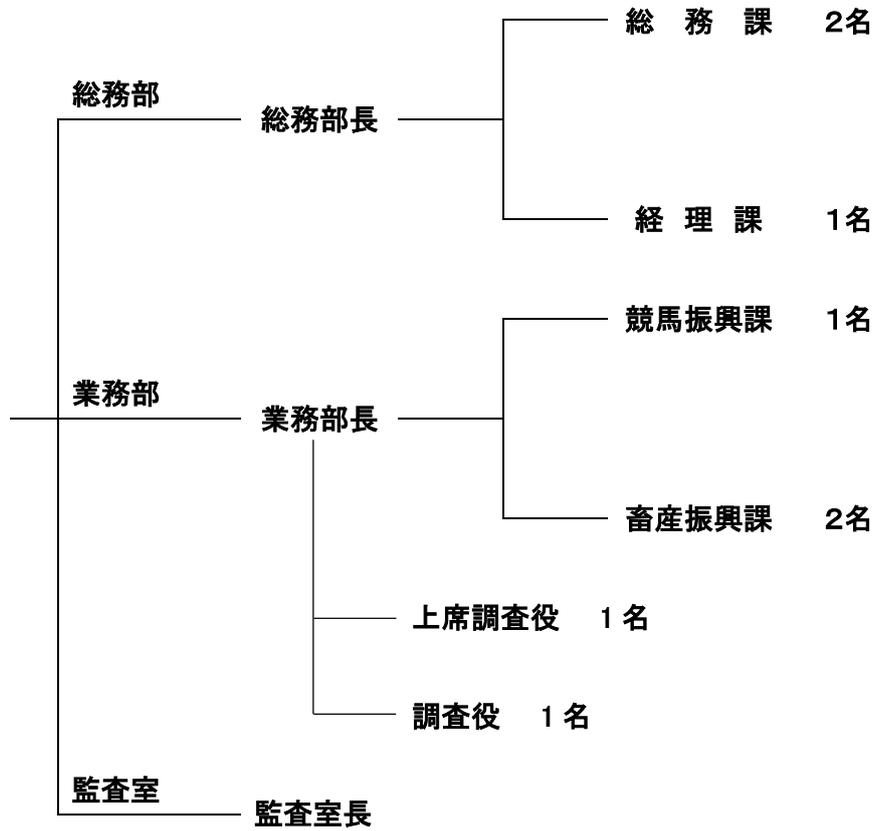
氏 名	就任年月日	退任年月日 (本年度退任者及び退任年月日)
有吉 正徳	平成25年8月1日	
植木 聡	令和3年3月16日	
岡本 金彌	平成25年8月1日	
北池 隆	平成30年12月5日	
松本 有幸	平成25年8月1日	
山崎 毅紀	平成29年3月15日	

8. 職員に関する事項

(令和4年12月31日現在)

職員数		今期増減
男 子	6名	0名
女 子	5名	0名
合 計	11名	0名

職員は 11 名で、組織別人員は次のとおりである。



II 事業の実施状況

第1 公益目的事業

1. 民間における畜産振興事業等への助成、業務監査及び評価

振興会は、次の①～⑨に掲げる事業について日本中央競馬会畜産振興事業に係る交付金交付法人（以下「特定法人」という。）として助成業務等を行った。

- ① 畜産の経営又は技術の指導の事業
- ② 肉用牛の生産の合理化のための事業
- ③ 生乳の生産の合理化のための事業
- ④ 家畜衛生の向上のための事業
- ⑤ 畜産の技術の研究開発に係る事業
- ⑥ 畜産に係る公害の防止及び自然環境の保全のための事業
- ⑦ 農村地域における良好な生活環境を確保するための施設の整備その他の営農環境の確保を図るための事業又は農林畜水産業に関する研究開発に係る事業であって畜産の振興に資すると認められるもの
- ⑧ 競馬の健全な発展を図るための事業であって畜産の振興に資すると認められるもの
- ⑨ その他振興会の目的を達成するために必要な事業

令和4年度新規事業の公募については、令和3年10月27日から12月16日の期間に受付け、日本中央競馬会の審査委員会を経て令和4年3月17日に50件41億3千9百万円余の事業が認可された。

これらの事業に対し、実施要領等に基づき適切に事業が実施されるよう実施主体を支援し、実施計画に基づき助成金を交付した。

令和3年度までに採択された継続事業（85事業）については、進捗状況の報告を求めるとともに事業の達成目標等を確認し、所要の助成金を交付した。変更を要する場合には、事情を聴取確認し、関係機関と協議のうえ適切に対応した。

全ての終了事業（63事業）について成果の自己評価をとりまとめて日本中央競馬会に報告した。最終事業年度を迎えた事業については、実施主体が提出した実施成果の報告をとりまとめるとともに、畜産振興事業の適正性を確保するための監査を行った。

本年度も、昨年と同様、特に新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、これまで実施主体と対面方式で行ってきた業務（実施計画の審査、監査等）については、オンライン及び書面方式で実施したが、このうち監査業務の一部（8事業）については実地で実施した。

なお、令和4年度における助成対象事業の概要は別表のとおりである。

2. 振興会が行う調査研究等

これまでは東京大学農学部弥生講堂一条ホールで毎年、助成した畜産振興事業のうち、特に成果が優れ、普及性が高い取組み事例や試験研究について、畜産業界のみならず広く国民一般を対象として調査研究発表会を開催してきた。

その後、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、令和2年度はホームページを通じたオンデマンドの動画配信形式、令和3年度はライブ及びオンデマンドの動画配信形式で実施した。

本年度は、11月17日、貸会議室での人数制限を設けての参集形式と、ライブの動画配信形式で実施するとともに、12月12日にはオンデマンドの動画配信を開始している。

また、国等における畜産振興施策等に関する調査を行い、振興会の事業全体の適切な実施に資するための基礎資料等として活用した。

別紙：助成金の交付計画(概要)

1. 公益目的事業(畜産振興事業)

(1) 新規事業

(単位：年度、千円)

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	令和4年度 交付額(総額)	定款4条 1項の分類
1	豚枝肉の非破壊品質評価手法実用化調査事業 [(公社)日本食肉格付協会]	R4-R6 (3年)	13,078 (37,835)	1号 イ 技術支援
2	馬受精卵移植技術の実用化推進事業 [(公社)日本馬事協会]	R4-R6 (3年)	755 (16,547)	1号 イ 技術支援
3	人工授精によるめん羊山羊種畜生産推進事業 [(公社)畜産技術協会]	R4-R6 (3年)	11,956 (26,428)	1号 イ 技術支援
4	飼料用大豆・高栄養TMR生産調製実証事業 [(一社)日本草地畜産種子協会]	R4-R6 (3年)	22,373 (96,575)	1号 イ 技術支援
5	新牛繁殖技術普及強化事業 [(一社)日本家畜人工授精師協会]	R4-R6 (3年)	15,353 (52,501)	1号 イ 技術支援
6	コロナ感染症下の食肉消費動向等分析事業 [(公財)日本食肉消費総合センター]	R4	28,234	1号 イ 経営支援
7	初生ひな鑑別師養成及び記録映像作成事業 [(公社)畜産技術協会]	R4-R6 (3年)	20,788 (56,543)	1号 イ 経営支援
8	畜産ティーン育成プロジェクト事業 [(公社)国際農業者交流協会]	R4	24,915	1号 イ 経営支援
9	地鶏振興推進事業 [(一社)日本食鳥協会]	R4-R6 (3年)	19,340 (58,652)	1号 イ 経営支援
10	多角化による畜産経営強化 調査事業 [(一社)全日本畜産経営者協会]	R4-R5 (2年)	7,449 (16,203)	1号 イ 経営支援
11	養蜂GAPを導入した次世代育成調査研究事業 [(一社)トウヨウミツバチ協会]	R4-R5 (2年)	15,596 (33,719)	1号 イ 経営支援
12	酪農業における労働力確保人材育成支援事業 [とちちアグリワーク]	R4-R6 (3年)	4,383 (13,307)	1号 イ 経営支援
13	対米輸出牛肉血斑低減フォローアップ事業 [(公財)日本食肉生産技術開発センター]	R4-R6 (3年)	35,621 (105,533)	1号 口 肉牛支援
14	和牛の飼料利用性評価指標検討普及事業 [(公社)全国和牛登録協会]	R4-R6 (3年)	9,136 (28,299)	1号 口 肉牛支援
15	黒毛和種における科学的知見収集事業 [(公社)畜産技術協会]	R4-R6 (3年)	25,682 (75,256)	1号 口 肉牛支援
16	持続的肉用牛生産関連情報発信事業 [(一社)全国肉用牛振興基金協会]	R4-R5 (2年)	9,591 (19,479)	1号 口 肉牛支援
17	牛遺伝的不良形質対策事業 [(一社)家畜改良事業団]	R4-R6 (3年)	33,829 (101,675)	1号 口・ハ 酪肉支援
18	肉用牛生産におけるGHG削減可視化システム構築事業 [全国肉牛事業協同組合]	R4-R6 (3年)	34,399 (97,172)	1号 口 肉牛支援
19	ICT機器活用のための使用環境調査事業 [(公社)畜産技術協会]	R4-R6 (3年)	4,973 (13,392)	1号 口・ハ 酪肉支援
20	乗用馬防疫推進事業 [(公社)全国乗馬倶楽部振興協会]	R4	40,293	1号 ニ 家畜衛生
21	アジア地域臨床獣医師等総合研修及び家畜感染症防疫技術等の現地普及強化事業 [(公社)日本獣医師会]	R4-R6 (3年)	40,868 (269,535)	1号 ニ 家畜衛生
22	馬飼養衛生管理特別対策事業 [(公社)中央畜産会]	R4	51,459	1号 ニ 家畜衛生

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	令和4年度 交付額(総額)	定款4条 1項の分類
23	地域養豚生産衛生向上対策支援事業 [(公社)中央畜産会]	R4	109,484	1号 二 家畜衛生
24	家畜防疫・衛生指導対策事業 [(公社)中央畜産会]	R4-R6 (3年)	341,383 (1,023,365)	1号 二 家畜衛生
25	馬伝染性疾病防疫推進対策事業 [(公社)中央畜産会]	R4	217,495	1号 二 家畜衛生
26	産業動物臨床獣医師卒後教育のICTを活用した拡幅事業 [国立大学法人 宮崎大学]	R4-R6 (3年)	12,771 (45,808)	1号 二 家畜衛生
27	豚における抗菌剤慎重使用普及事業 [学校法人 麻布獣医学園麻布大学]	R4-R6 (3年)	13,975 (40,857)	1号 二 家畜衛生
28	乳牛の分娩間隔短縮技術実用化・検証事業 [国立大学法人 北海道大学]	R4-R5 (2年)	15,537 (28,606)	1号 ホ 研究開発
29	牛子宮内胚情報の直接検出技術開発事業 [国立大学法人 北海道大学]	R4-R6 (3年)	20,705 (46,439)	1号 ホ 研究開発
30	地域BLV検査センターと感染子牛センターを組み合わせせた総合型 牛伝染性リンパ腫浄化モデル開発事業[国立大学法人 岩手大学]	R4-R6 (3年)	28,524 (92,784)	1号 ホ 研究開発
31	国産トウモロコシ子実の有用性の検証事業 [国立大学法人 山形大学]	R4-R6 (3年)	34,383 (104,183)	1号 ホ 研究開発
32	GHG排出削減と生産成績を両得する養鶏低蛋白質飼料開発事業 [国立大学法人 東北大学]	R4-R6 (3年)	28,636 (83,834)	1号 ホ 研究開発
33	糞便移植の本格普及による子牛の下痢症制御事業 [国立大学法人 東北大学]	R4-R6 (3年)	33,932 (88,525)	1号 ホ 研究開発
34	日本短角種の持続可能な生産システム開発事業 [国立大学法人 東北大学]	R4-R6 (3年)	12,105 (35,001)	1号 ホ 研究開発
35	耕畜連携による地域ブランド牛創出事業 [国立大学法人 福島大学]	R4-R6 (3年)	7,761 (20,546)	1号 ホ 研究開発
36	生殖器奇形原因遺伝子保因牛検査法開発事業 [国立大学法人 東京大学]	R4-R6 (3年)	14,025 (42,075)	1号 ホ 研究開発
37	牛伝染性リンパ腫発症予測診断技術開発事業 [国立大学法人 東京大学]	R4-R6 (3年)	39,039 (116,967)	1号 ホ 研究開発
38	乳房炎好発牛鑑別マーカーの実用化検証事業 [国立大学法人 東京農工大学]	R4-R6 (3年)	20,782 (58,909)	1号 ホ 研究開発
39	ニワトリ新規ゲノム育種マーカーの開発事業 [国立大学法人 東海国立大学機構]	R4-R6 (3年)	22,815 (49,501)	1号 ホ 研究開発
40	稲作を基盤とした家禽用国産配合飼料開発事業 [国立大学法人 神戸大学]	R4-R5 (2年)	2,912 (7,039)	1号 ホ 研究開発
41	普及性の高い乳房炎迅速診断技術開発事業 [国立大学法人 広島大学]	R4-R5 (2年)	14,219 (25,657)	1号 ホ 研究開発
42	サンバエの被害調査と生物的防除法開発事業 [国立大学法人 九州大学]	R4-R6 (3年)	26,781 (80,337)	1号 ホ 研究開発
43	ウシの妊孕性向上システムの実用化事業 [国立大学法人 宮城大学]	R4-R6 (3年)	30,124 (93,095)	1号 ホ 研究開発
44	乳用牛の泌乳前期健全性改善指標開発事業 [学校法人 酪農学園酪農学園大学]	R4-R6 (3年)	18,307 (59,206)	1号 ホ 研究開発
45	ICTと放牧の融合による持続的肉用牛生産事業 [学校法人 北里研究所北里大学]	R4-R6 (3年)	11,763 (25,927)	1号 ホ 研究開発
46	乳用子牛のスマート健康管理技術開発事業 [学校法人 麻布獣医学園麻布大学]	R4-R6 (3年)	28,970 (93,098)	1号 ホ 研究開発

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	令和4年度 交付額(総額)	定款4条 1項の分類
47	生涯生産頭数増加への乳牛子宮環境改善技術開発事業 [学校法人 東京農業大学]	R4-R6 (3年)	22,837 (67,795)	1号 ホ 研究開発
48	早期肥育現場におけるデータ駆除型スマート肉用牛肥育システムの展開事業 [学校法人 近畿大学]	R4	21,379	1号 ホ 研究開発
49	優良種雄牛の高精度繁殖性改良技術開発事業 [(一社)家畜改良事業団]	R4-R6 (3年)	32,459 (96,484)	1号 ホ 研究開発
50	凝集促進剤を含む固形分の堆肥化技術開発普及事業 [(一社)畜産環境整備機構]	R4-R6 (3年)	30,932 (101,496)	1号 へ 畜産環境
1-(1). 公益目的事業 (公1 畜産振興事業) 新規事業 小計		交付 50件	1,684,106千円:事業主 体への助成交付金	
(日本中央競馬会から新たに交付される預り補助金			4,139,444 千円)	

(2)前年度からの継続事業

(単位：年度、千円)

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	令和4年度 交付額	定款4条1 項の分類
1	北海道和種を代理母にして高付加価値生産の確立事業 [岩手ふるさと農業協同組合]	R2-R4	3,355	1号 イ 技術支援
2	混合発酵飼料を用いた羊肉生産実証事業 [(公社)畜産技術協会]	R2-R4	15,930	1号 イ 経営支援
3	食肉流通HACCP推進事業 [全国食肉事業協同組合連合会]	R2-R4	54,069	1号 イ 経営支援
4	国産牛肉の差別化・競争力強化対応調査事業 [(公社)日本食肉格付協会]	R2-R4	22,840	1号 イ 技術支援
5	肉用牛の高度生産体系確立・普及事業 [(一社)家畜改良事業団]	R2-R4	24,851	1号 口 肉牛支援
6	和牛経産牛肉の機能性成分等分析事業 [(一社)全国肉用牛振興基金協会]	R2-R4	22,284	1号 口 肉牛支援
7	和牛の地域特性活用ゲノム選抜定着化事業 [(公社)畜産技術協会]	R2-R4	39,906	1号 口 肉牛支援
8	乳・乳製品の官能評価員能力向上・認定事業 [(公財)日本乳業技術協会]	R2-R4	15,722	1号 ハ 酪農支援
9	新たな食肉産地モデル形成に向けた調査研究事業 [根釧酪農畜産振興会]	R2-R4	11,691	1号 ハ 酪農支援
10	酪農における飼養管理改善対策事業 [乳用牛群検定全国協議会]	R2-R4	28,595	1号 ハ 酪農支援
11	馬伝染性子宮炎自衛防疫普及促進事業 [(公社)日本軽種馬協会]	R2-R4	12,704	1号 ニ 家畜衛生
12	アジア地域臨床獣医師等総合研修及びネットワーク 構築事業 [(公社)日本獣医師会]	R2-R4	93,404	1号 ニ 家畜衛生
13	野生獣衛生推進体制促進事業 [家畜衛生対策推進協議会]	R2-R4	50,113	1号 ニ 家畜衛生
14	臨床獣医師防疫体制強化事業 [(公社)中央畜産会]	R2-R4	46,150	1号 ニ 家畜衛生
15	飼養衛生管理徹底等による養豚産業基盤強化事業 [(一社)日本養豚協会]	R2-R4	13,948	1号 ニ 家畜衛生
16	乳用牛生産性長命連産性の遺伝改良研究事業 [(一社)日本ホルスタイン登録協会]	R2-R4	36,564	1号 ホ 研究開発
17	牛乳房炎に対する乳汁移植技術開発事業 [学校法人 麻布獣医学園 麻布大学]	R2-R4	9,086	1号 ホ 研究開発
18	牛呼吸器病症候群制御のための事業 [国立大学法人 東京大学]	R2-R4	10,950	1号 ホ 研究開発
19	人工知能による牛体外受精卵の自動評価事業 [国立大学法人 東京農工大学]	R2-R4	32,460	1号 ホ 研究開発

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	令和4年度 交付額	定款4条1 項の分類
20	乳牛の乳房炎発症予防手法開発事業 [国立大学法人 東北大学]	R2-R4	39,284	1号 ホ 研究開発
21	牛ガラス化胚の新規移植法開発・実用化事業 [学校法人 北里研究所 北里大学]	R2-R4	11,462	1号 ホ 研究開発
22	牛体外受精胚の高品質化技術開発事業 [国立大学法人 岩手大学]	R2-R4	14,043	1号 ホ 研究開発
23	豚呼吸器病早期発見のためのA I耳標センサ研究開発事業 [公立大学法人 広島市立大学]	R2-R4	17,361	1号 ホ 研究開発
24	受精卵による障がい者乗用馬等の生産法確立事業 [国立大学法人 帯広畜産大学]	R2-R4	33,313	1号 ホ 研究開発
25	免疫活性化で受胎性を高める牛受精卵移植法事業 [国立大学法人 帯広畜産大学]	R2-R4	26,209	1号 ホ 研究開発
26	電子指示書を用いた豚群衛生管理の実証試験事業 [国立大学法人 東京大学]	R2-R4	32,732	1号 ホ 研究開発
27	黒毛和種の強化ゲノム情報の改善・活用事業 [(公社)畜産技術協会]	R2-R4	49,812	1号 ホ 研究開発
28	すす紋病抵抗性品種選抜マーカー開発事業 [(一社)日本草地畜産種子協会]	R2-R4	18,420	1号 ホ 研究開発
29	安定多収・環境耐性ライグラス品種開発事業 [(一社)日本草地畜産種子協会]	R2-R4	45,179	1号 ホ 研究開発
30	飼養技術の最適化と消費者評価による国産豚肉の競争力強化事業 [学校法人 近畿大学]	R2-R4	23,335	1号 ホ 研究開発
31	混合堆肥の利用拡大普及事業 [(一財)畜産環境整備機構]	R2-R4	34,258	1号 ヘ 畜産環境
32	畜産臭気の不快感軽減技術開発普及事業 [(一財)畜産環境整備機構]	R2-R4	39,021	1号 ヘ 畜産環境
33	国産食肉加工品国際競争力向上・製造基盤強化対策事業 [日本ハム・ソーセージ工業協同組合]	R3-R5	36,782	1号 イ 技術支援
34	快適性に配慮した豚の飼養管理推進普及事業 [(公社)畜産技術協会]	R3-R4	5,685	1号 イ 技術支援
35	ジビエ加工品品質評価推進事業 [(一社)食肉科学技術研究所]	R3-R4	13,335	1号 イ 技術支援
36	原皮裁断技術開発実用化推進事業 [食肉生産技術研究組合]	R3-R4	8,812	1号 イ 技術支援
37	孵化場体質強化推進事業 [(一社)日本種鶏孵卵協会]	R3-R5	3,766	1号 イ 技術支援
38	飼料害虫ツマジロクサヨトウの防除対策事業 [国立大学法人 宮崎大学]	R3-R5	23,535	1号 イ 技術支援

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	令和4年度 交付額	定款4条1 項の分類
39	ドローン活用飼料増産技術実証・普及事業 [(一社)日本草地畜産種子協会]	R3-R5	36,927	1号 イ 技術支援
40	農畜連携による畜産経営の強化調査事業 [(一社)全日本畜産経営者協会]	R3-R4	7,575	1号 イ 経営支援
41	馬の流通に係る若手後継者による上場馬調教事業 [(公社)全国乗馬倶楽部振興協会]	R3-R5	3,448	1号 イ 経営支援
42	畜産に関わる仕事の理解促進事業 [(公社)中央畜産会]	R3-R5	31,354	1号 イ 経営支援
43	国産食肉食育啓発推進事業 [全国食肉事業協同組合連合会]	R3-R5	63,154	1号 イ 経営支援
44	映像を活用した畜産情報推進事業 [(公社)中央畜産会]	R3-R4	49,923	1号 イ 経営支援
45	家族経営における畜産DX推進事業 [(公社)中央畜産会]	R3-R5	48,837	1号 イ 経営支援
46	快適性に配慮した肉用牛の飼養管理普及事業 [(公社)畜産技術協会]	R3-R4	5,753	1号 口 肉牛支援
47	輸出向け肉用牛取扱改善推進事業 [(公財)日本食肉生産技術開発センター]	R3-R4	11,052	1号 口 肉牛支援
48	海外食肉処理ロボット技術等調査推進事業 [(公財)日本食肉生産技術開発センター]	R3-R5	18,860	1号 口 肉牛支援
49	牛生体内卵子回収技術マニュアル作成事業 [(公社)畜産技術協会]	R3-R4	3,599	1号 口 肉牛支援
50	和牛の繁殖能力の遺伝情報活用手法実証事業 [(公社)全国和牛登録協会]	R3-R4	42,100	1号 口 肉牛支援
51	和牛肉の新価値観構築事業 [(一社)全国肉用牛振興基金協会]	R3-R5	63,680	1号 口 肉牛支援
52	肉用牛改良形質情報収集強化事業 [(一社)家畜改良事業団]	R3-R5	30,119	1号 口 肉牛支援
53	日本チーズ認証基準策定普及事業 [(一社)日本チーズ協会]	R3-R5	10,055	1号 ハ 酪農支援
54	乳用牛の新たな改良手法開発事業 [(一社)家畜改良事業団]	R3-R5	34,184	1号 ハ 酪農支援
55	生乳と乳製品の競争力強化支援事業 [(公財)日本乳業技術協会]	R3-R5	28,428	1号 ハ 酪農支援
56	肉用牛削蹄技術安定化事業 [(公社)日本装削蹄協会]	R3-R5	19,098	1号 ニ 家畜衛生
57	家畜疾病・自然災害緊急支援体制推進事業 [畜産経営支援協議会]	R3-R5	19,825	1号 ニ 家畜衛生

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	令和4年度 交付額	定款4条1 項の分類
58	農場管理専門獣医師等認定・活動支援事業 [(公社)日本獣医師会]	R3-R4	46,012	1号 二 家畜衛生
59	肺炎罹患部位における抗菌薬濃度解明事業 [国立大学法人 鹿児島大学]	R3-R5	16,495	1号 ホ 研究開発
60	放牧地における家畜糞分解適正化事業 [国立大学法人 北海道大学]	R3-R4	1,809	1号 ホ 研究開発
61	温暖化に適応した豚育種手法開発事業 [国立大学法人 東北大学]	R3-R5	33,428	1号 ホ 研究開発
62	土壌凍結地帯の放牧草地におけるペレニアルライグラスの追播 技術高度化事業 [国立大学法人 北海道大学]	R3-R5	3,960	1号 ホ 研究開発
63	地域産飼料資源のサプライチェーン構築事業 [国立大学法人 山形大学]	R3-R5	17,673	1号 ホ 研究開発
64	高受胎性を有する牛体外受精支援システムの開発事業 [国立大学法人 横浜国立大学]	R3-R5	9,116	1号 ホ 研究開発
65	牛受精卵生産工程の品質管理技術開発事業 [国立大学法人 京都大学]	R3-R5	25,685	1号 ホ 研究開発
66	非ゲノム情報による牛凍結精液受胎性評価法開発事業 [国立大学法人 東京農工大学]	R3-R5	17,445	1号 ホ 研究開発
67	牛伝染性リンパ腫リスク検査法開発事業 [学校法人 麻布獣医学園 麻布大学]	R3-R5	18,424	1号 ホ 研究開発
68	乳母豚の生産現場での活用手法開発事業 [学校法人 麻布獣医学園 麻布大学]	R3-R5	4,455	1号 ホ 研究開発
69	子牛の感染性下痢症の対策基盤事業 [国立大学法人 東北大学]	R3-R5	11,623	1号 ホ 研究開発
70	イムノシンバイオティクスとDNAマーカーによる豚の腸内環境改善を介 する抗病性向上手法の開発事業 [国立大学法人 東北大学]	R3-R5	34,449	1号 ホ 研究開発
71	酪農家飼養環境及びバルク乳成分調査事業 [国立大学法人 北海道大学]	R3-R5	15,128	1号 ホ 研究開発
72	監視伝染病以外の牛病原体の検査システム開発事業 [国立大学法人 東京農工大学]	R3-R4	32,227	1号 ホ 研究開発
73	人工ファージによるSwine PathoScan法の開発事業 [国立大学法人 京都大学]	R3-R5	11,480	1号 ホ 研究開発
74	褐毛和種高知系の肉質・ブランド力強化事業 [国立大学法人 高知大学]	R3-R5	22,723	1号 ホ 研究開発
75	昆虫タンパク質の豚用飼料有用性評価及び普及事業 [国立大学法人 香川大学]	R3-R5	21,520	1号 ホ 研究開発
76	ブライダルチェック導入による牛受胎率向上事業 [国立大学法人 山口大学]	R3-R5	36,350	1号 ホ 研究開発

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	令和4年度 交付額	定款4条1 項の分類
77	肉用牛における安定的な子牛生産のための妊娠牛健診開発事業 [国立大学法人 宮崎大学]	R3-R5	21,583	1号 ホ 研究開発
78	木質由来関節炎治療薬開発事業 [国立大学法人 北海道大学]	R3-R5	33,166	1号 ホ 研究開発
79	代謝刷り込みによる牛放牧肥育技術開発事業 [国立大学法人 鹿児島大学]	R3-R5	36,261	1号 ホ 研究開発
80	乳牛の低受胎対策技術の実行可能性検証事業 [国立大学法人 北海道大学]	R3-R5	28,766	1号 ホ 研究開発
81	牛伝染性リンパ腫の損失低減技術開発事業 [学校法人 東京農業大学]	R3-R5	37,550	1号 ホ 研究開発
82	若齢種雄牛精液品質高位平準化技術開発事業 [(一社)家畜改良事業団]	R3-R5	23,503	1号 ホ 研究開発
83	牛肉の食味指標値の遺伝的評価研究開発事業 [(一社)家畜改良事業団]	R3-R5	29,207	1号 ホ 研究開発
84	国産チーズ・イノベーション事業 [学校法人 日本医科大学 日本獣医生命科学大学 (代表機関) (公財)とかがち財団]	R3-R5	28,230	1号 ホ 研究開発
85	畜産汚水浄化施設のA I支援型リモート管理技術開発・普及事業 [(一財)畜産環境整備機構]	R3-R5	37,674	1号 ヘ 畜産環境
1-(2). 公益目的事業 (公1 畜産振興事業) 小計		交付 85件	2,204,879千円	
1. 公益目的事業 (公1 畜産振興事業) 1-(1)~(2) 令和4年度助成交付金 合計		交付 135件	3,888,985千円	

第2 収益事業等のうち、その他の事業

次に掲げる事業について、事業実施要領、法令等に基づき所要の手続きを行うとともに、事業実施計画に基づき下表のとおり助成金を交付した。

1. 軽種馬生産育成強化対策事業

軽種馬の生産育成経営にかかる経営環境の改善を図るため、低利資金を融通する融資機関に対し利子補給を行う事業の実施主体である公益社団法人日本軽種馬協会及び公益社団法人競走馬育成協会に助成金を交付した。

(単位：年度、千円)

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	令和4年度 交付額	定款4条1 項の分類
他 1	軽種馬生産育成強化対策事業 [(公社)日本軽種馬協会、(公社)競走馬育成協会]	H3～	33,642	1号 子 馬産振興

第3 理事会等に関する事項

1. 理事会

理事会を次のとおり開催し、それぞれ記載の案件が審議のうえ、議決された。

第1回 令和4年2月24日（書面による意思表示）

第1号議案 令和3年度事業概況報告（案）及び令和3年度収支決算（案）について

第2号議案 令和4年度第1回評議員会の招集（案）について

第2回 令和4年4月4日

第1号議案 令和4年度事業計画の変更（案）について

第2号議案 公益財団法人全国競馬・畜産振興会組織規程の一部改正（案）について

第3号議案 公益財団法人全国競馬・畜産振興会退職年金規程の一部改正（案）について

第4号議案 公益財団法人全国競馬・畜産振興会個人情報保護規程の制定（案）について

第5号議案 令和4年度第2回評議員会の招集（案）について

報告事項 職務の執行状況報告について

第3回 令和4年6月9日（書面による意思表示）

第1号議案 公益財団法人全国競馬・畜産振興会職員給与規程の一部改正（案）について

第4回 令和4年11月22日

第1号議案 令和5年度事業計画（案）及び令和5年度収支予算（案）について

第2号議案 公益財団法人全国競馬・畜産振興会育児休業等に関する規程の一部改正（案）について

第3号議案 令和4年度第3回評議員会の招集（案）について

報告事項1 職務の執行状況報告（令和4年度第2回理事会以降）について

報告事項2 監事監査（期中）について

2. 評議員会

評議員会を次のとおり開催し、それぞれ記載の案件が審議のうえ、議決された。

第1回 令和4年3月11日

報告事項 令和3年度事業概況報告について

第1号議案 令和3年度収支決算（案）について

第2回 令和4年4月12日

第1号議案 令和4年度事業計画の変更（案）について

第3回 令和4年12月8日

第1号議案 令和5年度事業計画（案）及び令和5年度収支予算（案）について

報告事項 監事監査（期中）について

III 附属明細書の省略

この事業概況報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する項目はないため、省略した。